

公正な未来のために **団**

団結しよう

第3回インダストリアル・グローバルユニオン世界大会

2021年9月14～15日

動議

これらは2021年5月14日現在、書記局に届いた動議である。

I. 強力で団結した活発なインダストリアル・グローバルユニオンの構築

本大会は、

インダストリアル・グローバルユニオン（IGU）が、結成大会および創設組織の統合完了以降、急速に発展していることに留意する。

この成功にもかかわらず、IGUを真のグローバルな労働組合連盟および全産業部門の労働者全員にとって有用な手段に転換するために、なすべきことがまだ山積していることに留意する

脱炭素、デジタル化および多国籍企業の再編拡大のメガトレンドをはじめ、今後数年間に IGU が重大な課題に直面しようとしていることに留意する。

厄介なナショナリズムの台頭を特徴とする世界情勢に直面して、加盟組織の自主性を尊重しつつ、労働者と加盟組織の間で連帯を強化する必要があることを確認する。

したがって、今こそ、組織の活動方法および焦点となる優先課題を根本的に変えるべき時であることを確認する。この変更は、インダストリアル・グローバルユニオンが将来の課題に立ち向かい、目的に適合する組織を確保し、世界中で製造労働者のための闘いを主導する態勢を整えられるようにするために必要である。私たちが代表する労働者は、強力で活発なグローバル・ユニオンを必要としている。

したがって、本大会は、

インダストリアル・グローバルユニオンに対し、次期大会期間に中核分野の能力に明確に焦点を当てるようにすることを求める。特に、

- 多国籍企業への対抗——透明性、連携および監視の改善によって、IGU が加盟組織の業界での力を存分に利用し、労働権の侵害に効果的に異議を申し立てるとともに、多国籍企業のバリューチェーン全体に関する共通の戦略・要求を打ち出せるようにする。
- 世界機関に対する製造労働者の戦略的な代弁機関として
- キャンペーン——キャンペーン資源および専門知識を再構築する。十分理解された目標とスケジュールに明確に焦点を当てるとともに、労働組合権と団体交渉の基本的な問題に重点を置いてキャンペーンを実施する。
- 組織化——民主的で団結した強力な独立組合機構の構築を支援する。
- 透明な政治討論と参加型意思決定によって、IGU の方針・行動に対する加盟組織の当事者意識を促進する。
- 組織の将来の構造や財政的枠組みに関して、あらゆる選択肢を考慮に入れて、加盟組織を巻き込んだ公開かつ透明な討論を促進する。